SONY

3-214-743-**04**(1)

ネットワークTVボックス

取扱説明書

BRX-NT1

© 2007 Sony Corporation

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次

準備

ビデオ

ネットワーク

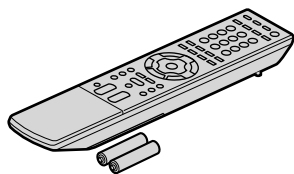
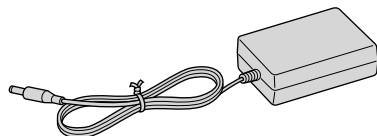
設定

文字入力

困ったときは

その他

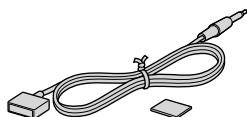
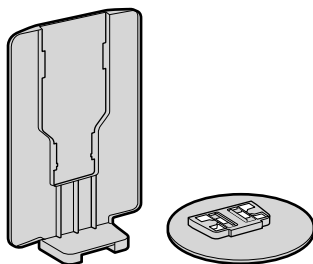
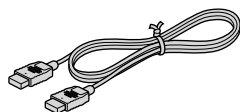
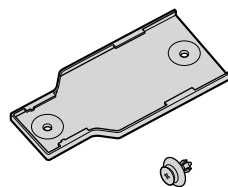
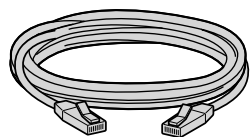
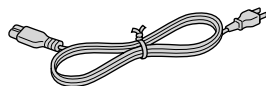
電源を切るときに、最新のソフトウェアがある場合は、自動でアップデートします。ソフトウェアのアップデートを希望しないときは、キャンセルすればアップデートされません。

付属品を確かめる

❑ リモコン（1個）、単3形乾電池（2個）

❑ リモコン延長受光部（1本）、
両面テープ（2枚 予備1枚含む）

❑ HDMIケーブル（1.5m）（1本）

❑ LANケーブル（5m）（1本）

❑ 電源コード（2m）（1本）

❑ ACパワーアダプター（1個）

❑ スタンド（1個）、台座（1個）

❑ ブラケット（1個）、
プッシュナット（ネジ）（3本 予備1本含む）

❑ 横置き用フット（4個）

❑ 結束バンド（4個 予備1個含む）

- ❑ 取扱説明書（1冊）
- ❑ かんたん設置ガイド（1部）
- ❑ 安全のために（1冊）
- ❑ ソニーご相談窓口のご案内（1部）
- ❑ 保証書（1部）
- ❑ ソフトウェアに関する重要なお知らせ（1冊）

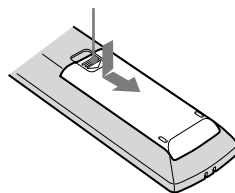
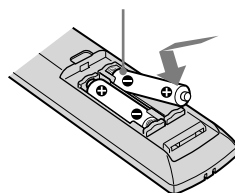
ご注意

予備の部品はお子様が誤って飲み込まないように、手の届かないところに保管してください。

別売りアクセサリーについて

他の機器との接続（☞13、18、21ページ）には、別売りアクセサリーが必要です。本書記載の別売りアクセサリーは、2007年11月現在のものです。万一品切れや生産完了のときはご容赦ください。

リモコンに電池を入れるには

軽く押し込みながら開けてください。

必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。無理に入れたり逆に入れたりすると、ショートの原因になり、発熱することがあります。

本機を設置する

本機をテレビ後面に取り付ける、または縦置き、横置きの3つの方法があります。

テレビ後面に設置する

下記のテレビをお使いの場合、本機をテレビ後面に取り付けることができます。最新情報については、裏表紙にある「ソニードライブ」の＜ブラビア＞製品情報をご覧ください。

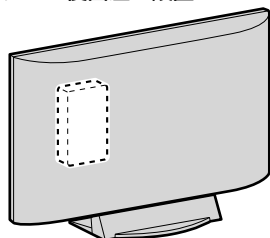
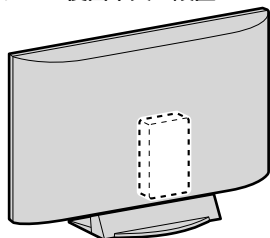
対応テレビ（2007年11月現在）

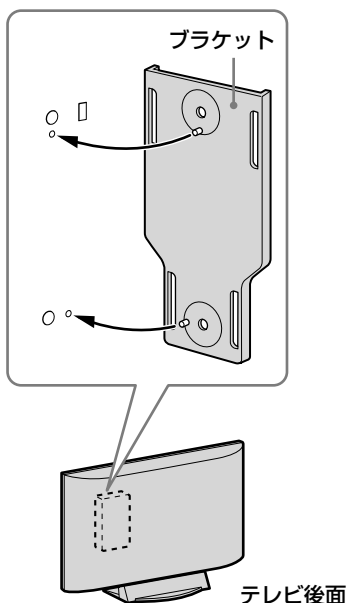
＜ブラビア＞X7000/X5050/X5000/W5000/V5000/V3000/J5000/J3000シリーズ

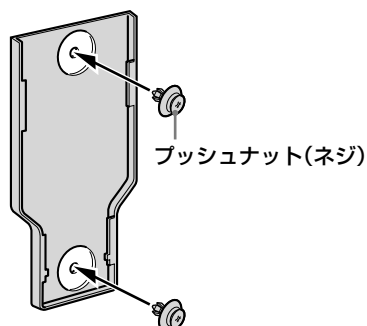
ちょっと一言

- 本機をテレビ後面に設置しても、別売りの壁掛けユニットを使ってテレビを壁に掛けることができます。
- テレビ後面の設置可能位置は、テレビによって異なります。

1 取り付け位置を確認する。

テレビ後面左に設置

テレビ後面中央に設置

2 ブラケット（付属）をテレビ後面に取り付ける。

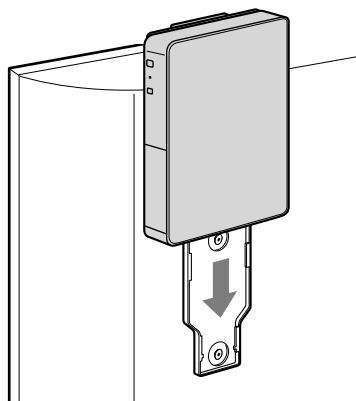
① テレビ後面の丸い穴にブラケットの突起を合わせる。

② プッシュナット(ネジ、付属)2本をブラケットのネジ穴にしっかりと押し込む。

プッシュナットの先端をブラケットのネジ穴に入れてから押し込みます。プッシュナットとブラケットの間に隙間がなくなるまで押し込むと、ブラケットが固定されます。

ちょっと一言

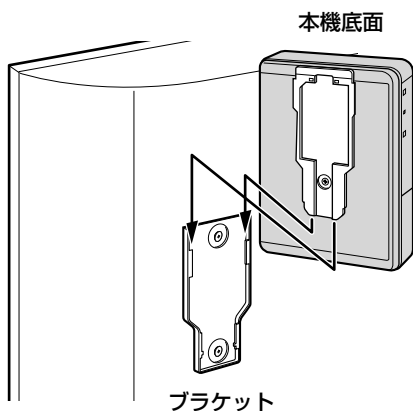
ブラケットを取りはずすときは、ドライバーでプッシュナットを左に回し、ゆるめてから引き抜いてください。プッシュナットの外周が回るときは、外周部分を指で押さえてください。

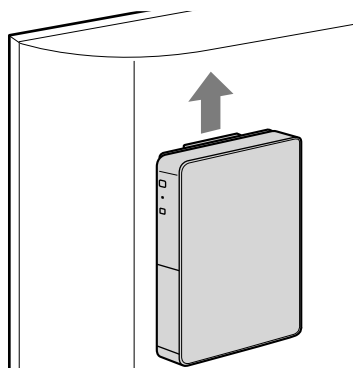
3 本機をテレビに取り付ける。

① ブラケットの溝に本機底面を合わせる。

② 本機が動かなくなるまでゆっくりと下におろす。

以上で取り付けは完了です。
本機をテレビ後面に取り付けたときは、リモコン延長受光部を取り付ける必要があります(☞15ページ)。

ご注意

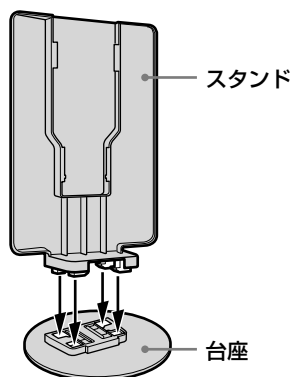
テレビを移動させるときは、本機を取りはずしてください。本機を取り付けたままテレビを移動させると、本機が落下することがあります。

本機をテレビから取りはずすには

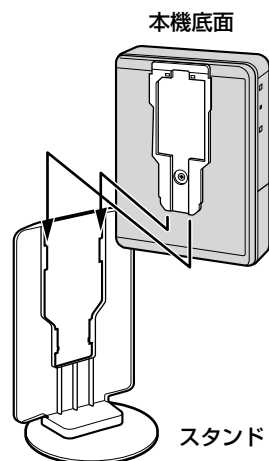
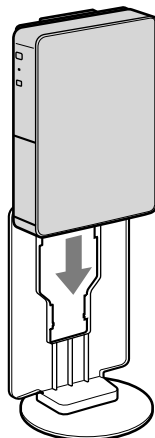
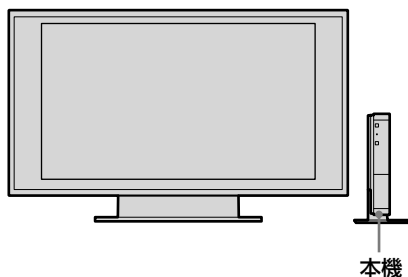
本機をゆっくりと上にずらしてブラケットの溝から取りはずす。

次のページにつづく⇨

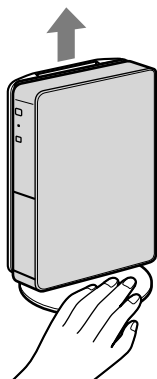
縦置きする

本機をスタンド（付属）に取り付けます。

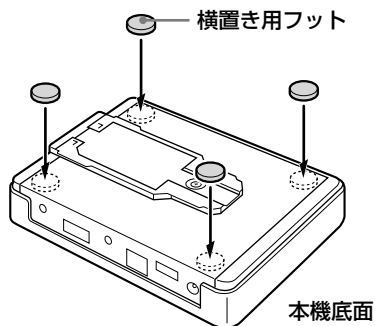
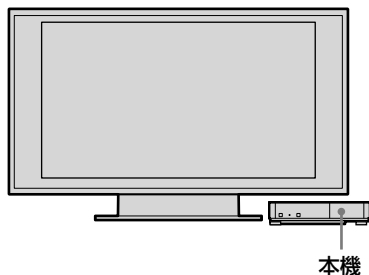
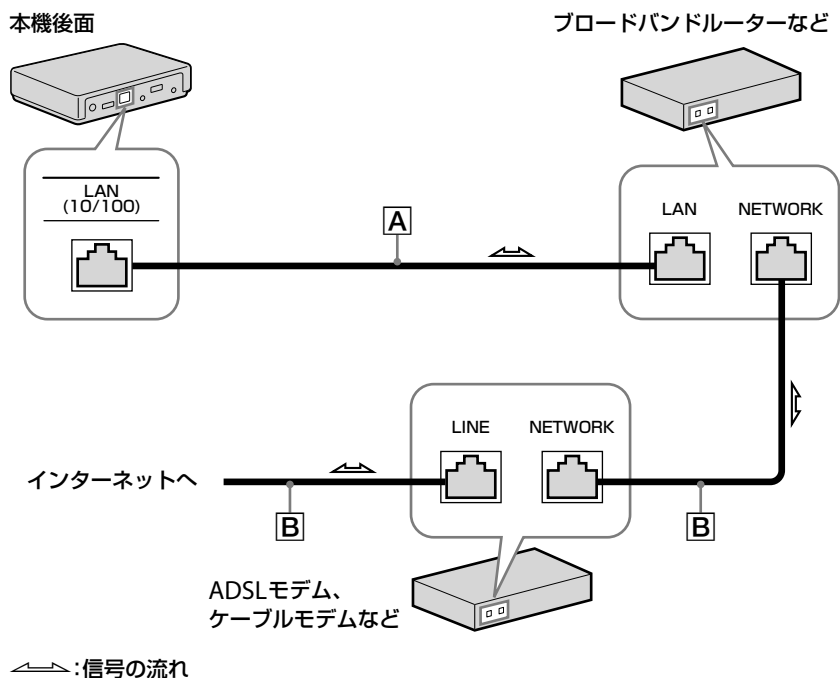
1 スタンドを組み立てる。

台座（付属）の穴にスタンド底面の突起を合わせ、カチッと音がするまでスタンドを押し込む。

2 本機をスタンドに取り付ける。

① スタンドの溝に本機底面を合わせる。

② 本機が動かなくなるまでゆっくりと下におろす。

設置例

本機をスタンドから取りはずすには

台座をしっかり手で押さえ、本機をゆっくりと上にずらしてスタンドの溝から取りはずす。

横置きする

横置き用フット（付属）を貼ります。

横置き用フットのシールをはがし、本機底面の四隅に貼る。

設置例

ネットワークにつなぐ

付属

A LANケーブル(1本)

別売り

B LANケーブル(2本)

ご注意

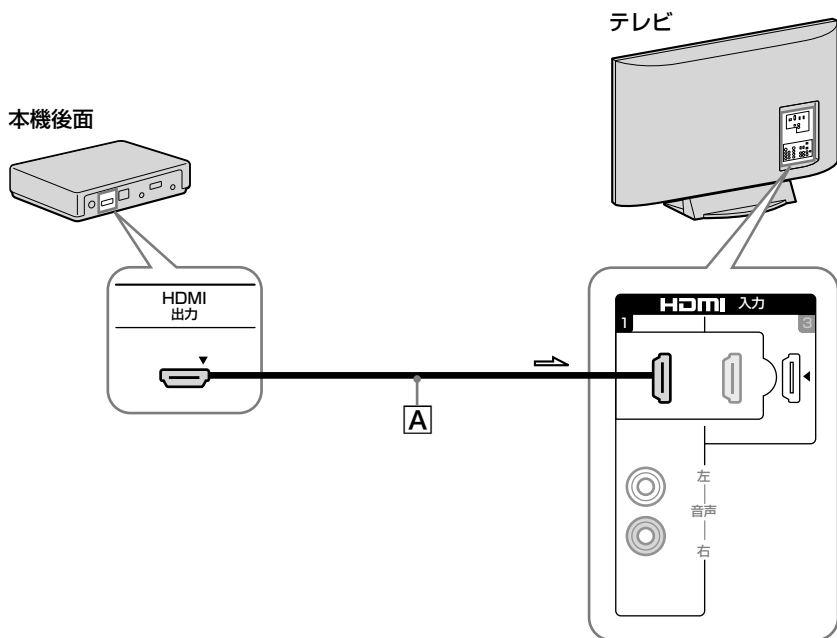
サービスの種類によっては、インターネットサービスを提供するプロバイダーとの契約が別途必要になります。詳しくは、サービス会社へお問い合わせください。

ちょっと一言

- 本機とブロードバンドルーターなどをつなぐときは、ワイヤレスアクセスポイントなどを使用せず、必ず、本機とブロードバンドルーターなどを直接LANケーブルでつないでください。スムーズに動画を再生するには、有線LANをおすすめします。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があります。ルーターの種類により、使用するケーブルの種類が異なります。詳しくは、ルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 100BASE-TX/10BASE-TタイプのLANケーブルをお使いください。詳しくは、ルーターの取扱説明書をご覧ください。

テレビとつなぐ

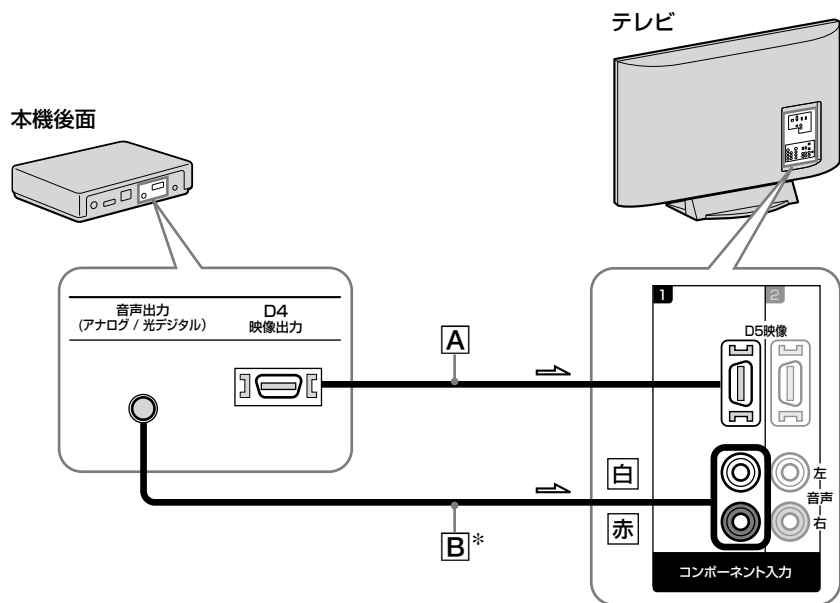
テレビの映像端子に応じて、以下のいずれかのケーブルでつないでください。HDMIケーブル(付属)でつなぐと、高画質で楽しめます。

HDMIケーブルでつなぐ

:映像・音声信号の流れ

付属

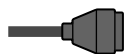
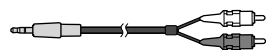
A HDMIケーブル(1本)

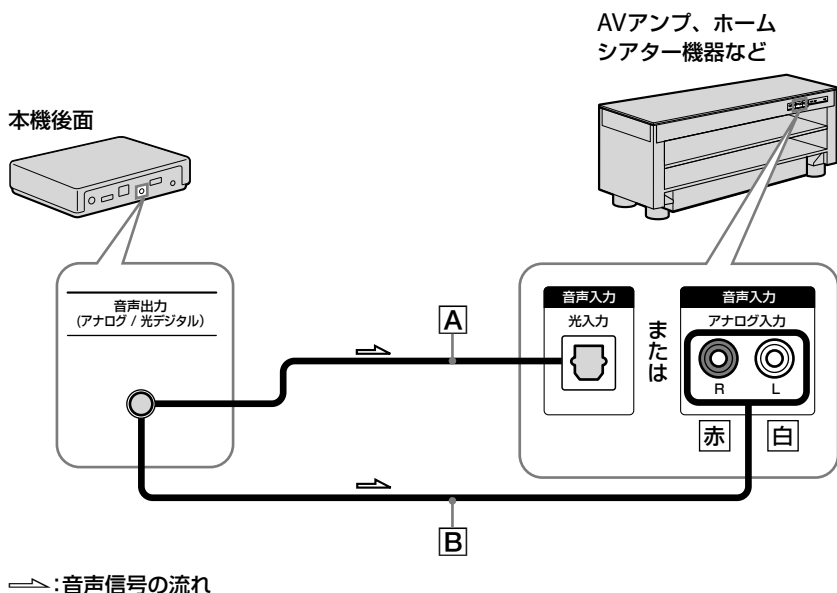
次のページにつづく⇨

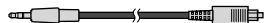
D映像ケーブルでつなぐ

⟹:映像・音声信号の流れ

＊ オーディオ機器で音声を聞く場合は、オーディオ機器の音声入力端子につないでください(☞13ページ)。

別売り

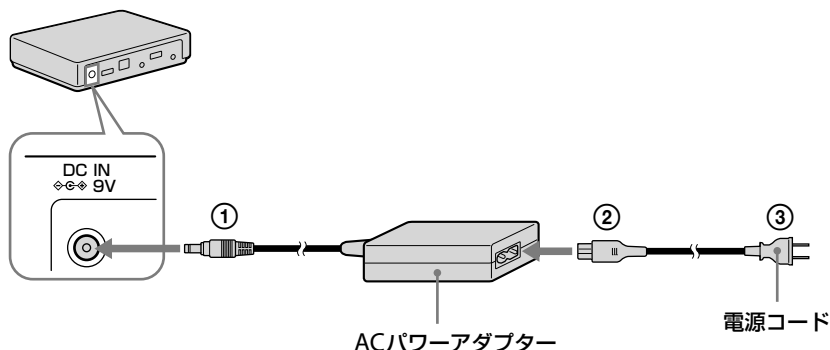
A D映像ケーブル(VMC-DD30CVなど)(1本)

B 音声ケーブル(RK-G329など)(1本)

オーディオ機器をつなぐ

AVアンプやホームシアター機器などで音声を楽しむときのみつなぎます。つなぐ機器の音声端子に応じて、下記のいずれかのケーブルでつないでください。光デジタル接続ケーブル（別売り）でつなぐと、高音質で楽しめます。

別売り

A 光デジタル接続ケーブル
（POC-30ABなど）（1本）

B 音声ケーブル（RK-G329など）（1本）

電源コードをつなぐ

すべての接続が終わってから、電源コードをつなぎます。

① ACパワーアダプター(付属)を本機の電源入力端子につなぐ。
② 電源コード(付属)をACパワーアダプターにつなぐ。
③ 電源コードをコンセントの奥までしっかり差し込む。

ご注意

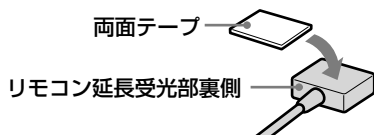
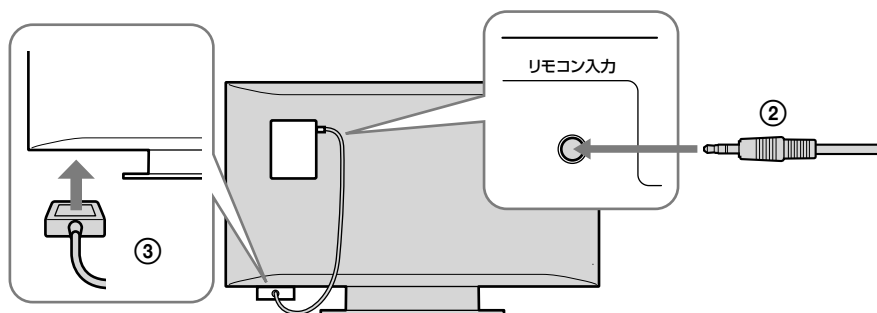
使用中にACパワーアダプターを抜かないでください。また、ACパワーアダプターを抜く前には、本体前面の電源スイッチを押して電源を切ってください。正しく電源を切らないと、設定などのデータが正しく保存されないことがあります。

本機をお使いになる前に

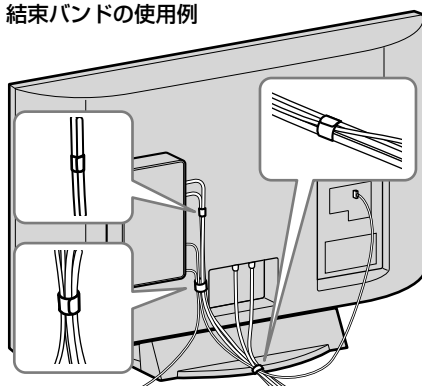
現在の時刻を設定してください(☞28ページ)。

リモコン延長受光部を取り付ける

本機をテレビ後面に取り付けたときのみ、リモコン延長受光部(付属)を取り付けます。ただし、ソニー製テレビに付属のマルチリモコンを使って本機を操作するときは、リモコン延長受光部を取り付ける必要はありません(☞16ページ)。

① リモコン延長受光部に両面テープ(付属)を貼る。

② リモコン延長受光部を本機後面のリモコン入力端子につなぐ。
③ リモコン延長受光部の両面テープをはがし、テレビに固定する。

ケーブルを束ねる

結束バンド(付属)を使って、ケーブル類をすっきりまとめられます。右図のように結束バンドを使って、つないだケーブルをまとめてください。

結束バンドの使用例

ソニー製テレビに付属のマルチリモコンに登録する

本機をテレビ後面に取り付けても操作できます。リモコン延長受光部(付属)を取り付ける必要はありません。

マルチリモコンが付属しているテレビ(2007年11月現在)

＜ブラビア＞X7000/X5050/X5000/W5000/V5000シリーズ

マルチリモコン登録前の準備

1 本機後面のHDMI出力端子とテレビのHDMI入力端子を、HDMIケーブル(付属)でつなぐ(☞11ページ)。

2 テレビの[HDMIコントロール]または[HDMI機器制御]を有効にする。

詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

3 テレビの入力を、本機をつないだHDMI入力に切り換える。

4 本体前面の電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。

テレビ画面に「しばらくお待ちください」と表示されます。その後、約40秒画面は暗くなり、再度画面が表示されます。テレビの入力が本機をつないだHDMI入力に切り換わっていることを確認してください。

5 本機のホームメニューから(設定)→(本体設定)を選び、[マルチリモコン設定]を[ON]にする。

はじめて本機を使用する場合は、現在の時刻を設定してください(☞28ページ)。

6 本体前面の電源スイッチを押して、本機の電源を切る。

電源ランプが赤色に点灯した状態で、15秒以上お待ちください。

テレビに付属のマルチリモコンを用意して、下記の「マルチリモコンに登録する」を行ってください。

マルチリモコンに登録する

1 本体前面の電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。

電源を入れてから5分以内に登録してください。マルチリモコンは、本機に近づけて操作してください。

2 マルチリモコンの ネットTV を押しながら、(戻る)を押し続ける。

ネットTVボタンが早く点滅するまで押したままにしてください。
必ずネットTVボタンを先に押してください。

3 数字ボタンの③を押す。

ネットTVボタンが点滅している30秒以内に押してください。
ネットTVボタンが点灯します。

4 (決定)を押す。

正しく登録されると、ネットTVボタンが2回点滅したあと消灯します。
ネットTVボタンが5回点滅したあと点灯した場合は、マルチリモコンを本機に近づけて、もう一度決定ボタンを押してください。

何度試しても登録できない場合は、いったん本体前面の電源スイッチで本機の電源を切り、「マルチリモコン登録前の準備」の手順4からやり直してください。

ご注意

マルチリモコンのネットTVボタンには、1台の機器しか登録できません。

本機のリモコンでテレビを操作する

本機のリモコンで、ソニー製以外のテレビも操作できます。あらかじめ、本機のリモコンに、つないだテレビを登録します。

1 TVを押しながら、（画面表示）を押す。

TVボタンが点滅します。

2 登録したいメーカー番号に対応した数字ボタンを押す。

TVボタンが点灯します。
「0」を入力するときは、数字ボタンの10を押します。例えば、「901」と入力するときは、9→10→1の順に押してください。

メーカー	メーカー番号
ソニー	901*
アイワ	917
松下	902、913
東芝	903
日立	904
三菱	905
ビクター	906
サンヨー	907、915
シャープ	908、916
NEC	909
パイオニア	910
富士通ゼネラル	911
フナイ	914
三星電子（SAMSUNG）	918、919

＊ お買い上げ時の設定です。

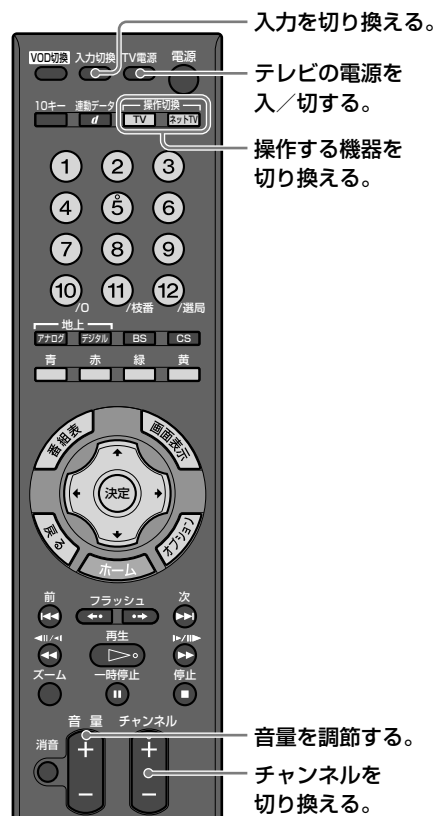
3 決定を押す。

正しく登録されたときは、TVボタンが2回点滅して終了します。
登録されなかったときは、5回点滅しますので、もう一度手順1からやり直してください。

テレビを操作するには

1 TVを押す。

2 リモコンをテレビに向けて操作する。

入力を切り換える。
テレビの電源を入／切する。
操作する機器を切り換える。
音量を調節する。
チャンネルを切り換える。

ソニー製テレビでは、上の図以外のボタンも使えます（☞40ページ）。

ちょっと一言

ネットTVボタンを押すと、本機を操作できるようになります。

VOD(ビデオオンデマンド)を楽しむ

ご使用になるサービスにより、以下の機能はご利用になれない場合があります。

映画やアニメ、海外ドラマなど、インターネット上のさまざまな動画をテレビで見ることができます。

1 ホームを押す。

2 ←→で(ビデオ)を選ぶ。

3 ↑↓でVOD(ビデオオンデマンド)サービスを選んで、決定を押す。

ご注意

サービスの加入申し込みや料金について詳しくは、サービス会社にお問い合わせください。

ちょっと一言

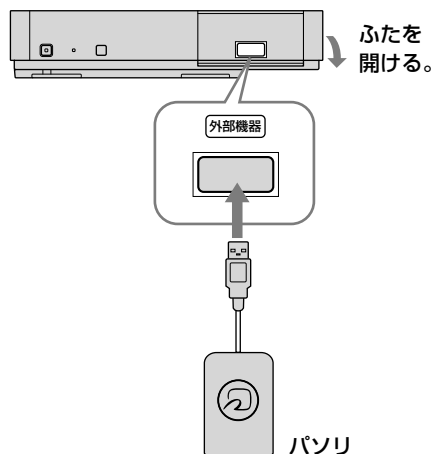
つないだテレビに付属のリモコンにVODボタンがあるときは、押すだけでVOD(ビデオオンデマンド)サービスなどを一覧します。あらかじめ、テレビに付属のリモコンに本機を登録してください。詳しくは、☞16ページまたはテレビの取扱説明書をご覧ください。

再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンボタン	機能
再生▶	再生します。
一時停止❚❚、決定	一時停止／再生します。
停止■、戻る	再生を停止して、ビデオ画面を閉じます。
前⏮、次⏭	動画の冒頭／次の動画に移動します。動画開始1秒以内に前⏮を押したときは、前の動画に戻ります。
フラッシュ←•、フラッシュ•→	設定した秒数分、前／先に再生位置を移動します(☞26ページ)。
◀II/◀I ／ ◀◀、I▶/II▶ ／ ▶▶	早戻し／早送りします。2回または3回押すと、早戻し／早送りの速度が変わります。押したままにすると再生位置が移動し、指を離した位置から再生します。
ズーム、↑、↓	画面サイズを切り換えます(☞19ページ)。
音声切換	音声を切り換えます。
画面表示	タイトルや再生状態を表示します。
ホーム	ホームメニューに戻ります。

オンライン決済をするには

パソリ(別売り)をつなげば、Edyを使って有料サービスの支払いができます。また、ホームメニューから[ネットワーク]→[Edy Viewer]を選ぶと、Edyの残高照会やチャージなどができます。

ご注意

有料サービスの支払いにEdyを使用できるかどうかは、サービス会社にお問い合わせください。

動画を拡大して楽しむ

↑↓、または（ズーム）を押す。

押すたびに、右記のように動画が拡大されたり、画面サイズが変わったりします。

ちょっと一言

動画の種類によっては、拡大できません。

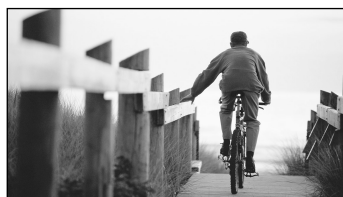
オプションでできること

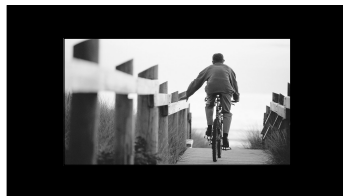
項目	できること
画面サイズ切換	**レターボックス**：テレビ画面の幅に合わせて拡大します。上下に黒い帯のある「レターボックス」形式の動画を見るときに使います。動画によっては、映像の上下の一部が切れることがあります。 **フル**：テレビ画面の幅または高さに合わせて表示します。 **ズーム1 〜 3**：動画を段階的に拡大して表示します。元の動画の大きさによって、段階数は異なります。 **オリジナル**：元の動画の大きさで表示します。
操作パネル	再生状態や再生時間などを表示します。
情報	解像度やファイル形式などを表示します。

画面サイズ切換について

例：「レターボックス」形式の動画の場合

元の動画

レターボックス

フル

ズーム1 〜 3*

オリジナル

＊ ズームボタンでは切り換わりません。

ホームページを見る

テレビ用に作られたホームページを楽しめます。

1 ホーム を押す。

2 ←→で(ネットワーク)を選ぶ。

3 ↑↓でwww(インターネットブラウザ)または「お気に入り」に登録されているホームページを選んで、決定を押す。

ご注意

- インターネットサービスの種類によっては、本機が対応していない機能を使用しているものがあります。そのため正しく表示されなかったり、動作しなかったりする場合があります。また、今後新たに開発される技術には対応できない場合もあります。
- ホームページの認証情報は、インターネットブラウザを起動している間保持されています。認証情報を削除するには、インターネットブラウザを終了してください。

インターネットブラウザ画面での操作について

❑ リンクを実行するには

↑↓←→でカーソルを合わせて決定ボタンを押すと、関連付けられたホームページを表示したり、動画を再生したりします。

❑ 文字を入力するには

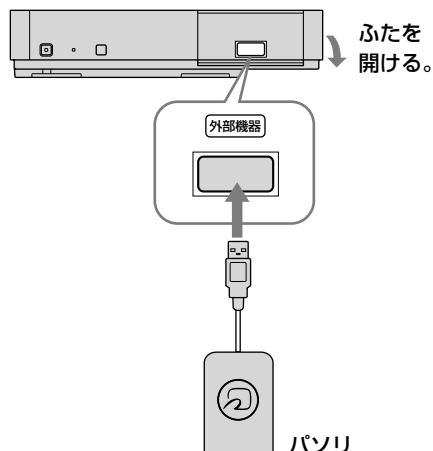
↑↓←→でカーソルを合わせて決定ボタンを押すと、ソフトウェアキーボードが表示されて文字を入力できます(☞29ページ)。

❑ ホームページがフレームで分かれているときは

↑↓←→でフレームを選んで決定ボタンを押すと、選んだフレーム内でカーソルが動かせるようになります。戻るボタンを押すと、別のフレームを選べるようになります。

オンライン決済をするには

パソリ（別売り）をつなげば、Edyを使ってインターネット・ショッピングなどの支払いができます。また、ホームメニューから［ネットワーク］→［Edy Viewer］を選ぶと、Edyの残高照会やチャージなどができます。

本機前面

ご注意

インターネット・ショッピングなどの支払いにEdyを使用できるかどうかは、各ホームページで確認してください。

オプションでできること

❑ ホームページ表示中

項目	できること
ブラウザ設定	ブラウザ設定画面を表示します。 **JavaScriptの設定**：JavaScriptの有効／無効を設定します。 **Cookieの設定**：Cookieの有効／無効を設定します。 **Cookieの全削除**：Cookieをすべて削除します。 **ルートCA証明書**：本機に組み込まれている証明書の内容（発行先、発行元、有効期限など）を表示します。 **文字サイズ**：文字の表示サイズを設定します。 **スタートページに設定**：表示しているホームページをスタートページに設定します。スタートページは、ホームメニューから［ネットワーク］→［インターネットブラウザ］を選んだときに表示されます。 **終了確認**：インターネットブラウザを終了するときに、確認画面を表示するかどうかを設定します。
終了	インターネットブラウザ画面を閉じます。
前のページ	以前に表示していたホームページに戻ります。
次のページ	前のページを見たあとに、元のページに再び進みます。
再読み込み／読み込み中止	表示中のホームページを更新します。ホームページの読み込み中は、読み込みを中止します。
URL入力	直接URLを入力するためにソフトウェアキーボードを表示します（☞29ページ）。

ネットワーク

次のページにつづく⇨

ウィンドウ	**ウィンドウの選択**:ウィンドウ一覧画面を表示して、ウィンドウを選べます。 **ウィンドウを閉じる**:複数のウィンドウを開いているとき、選んだウィンドウを閉じます。 **リンクを新しいウィンドウで開く**:リンク先のホームページを新しいウィンドウで開きます。
お気に入りに追加	表示中のホームページをホームメニューに「お気に入り」として登録します。
フィード登録	RSSフィードをホームメニューに「お気に入り」として登録します。
表示	**文字サイズ**:表示中の文字サイズを変更します。 **文字エンコード**:表示言語の文字コードを設定します。本機は文字の自動判別機能を備えていますが、ホームページが正しく表示されないときに設定します。
情報	表示中のホームページのタイトルやURL、サーバー証明書を表示します。

❑ ウィンドウ一覧画面表示中

項目	できること
ウィンドウをブラウズする	選んだウィンドウのみ表示します。
ウィンドウを閉じる	複数のウィンドウを開いているとき、選んだウィンドウを閉じます。
他のウィンドウをすべて閉じる	他のウィンドウをすべて閉じます。
情報	選んだホームページのタイトルやURL、サーバー証明書を表示します。

❑ 「お気に入り」のホームページ選択中

項目	できること
URL入力	直接URLを入力するためにソフトウェアキーボードを表示します(☞29ページ)。
全て削除	ホームメニューから「お気に入り」をすべて削除します。
開く	選んだ「お気に入り」を表示します。
新しいウィンドウで開く	選んだ「お気に入り」を新しいウィンドウで開きます。
スタートページに設定	選んだ「お気に入り」または空白ページをスタートページに設定します。スタートページは、ホームメニューから[ネットワーク]→[インターネットブラウザ]を選んだときに表示されます。
お気に入りの並べ替え	移動先として選んだ「お気に入り」の上に移動します。[最下段に移動]を選ぶと、お気に入り一覧の最後に移動します。
タイトルの編集	「お気に入り」のタイトルを編集するためにソフトウェアキーボードを表示します(☞29ページ)。
削除	選んだ「お気に入り」を削除します。
情報	選んだ「お気に入り」のタイトルやURLを表示します。

RSSフィードを見る

ご使用になるサービスにより、以下の機能はご利用になれない場合があります。

RSSフィードをホームメニューに「お気に入り」として登録すれば、定期的に更新されるニュースや株式情報などを簡単に確認できます。

RSSフィードを「お気に入り」に登録する

1 RSSフィードのリンクがあるホームページを表示する。

ホームページの表示のしかたについては、「ホームページを見る」（☞20ページ）をご覧ください。

2 ↑↓←→でRSSフィードのリンクを選んで、決定を押す。

確認画面が表示されます。

3 [はい]を選んで、決定を押す。

RSSフィードアイテムを見る

1 ホームを押す。

2 ←→で（ネットワーク）を選ぶ。

3 ↑↓で（RSSフィード）マークの付いた「お気に入り」を選んで、決定を押す。

4 ↑↓でRSSフィードアイテムを選んで、決定を押す。

ネットワーク

次のページにつづく⇨

オプションでできること

❑「お気に入り」のRSSフィード選択中

項目	できること
URL入力	直接URLを入力するためにソフトウェアキーボードを表示します（☞29ページ）。
全て削除	ホームメニューから「お気に入り」をすべて削除します。
お気に入りの並べ替え	移動先として選んだ「お気に入り」の上に移動します。［最下段に移動］を選ぶと、お気に入り一覧の最後に移動します。
タイトルの編集	「お気に入り」のタイトルを編集するためにソフトウェアキーボードを表示します（☞29ページ）。
更新	RSSフィードアイテムを更新します。
削除	選んだ「お気に入り」を削除します。
情報	選んだ「お気に入り」の説明や最終更新日時などを表示します。

❑ RSSフィードアイテム選択中

項目	できること
開く	選んだRSSフィードアイテムを表示します。
情報	選んだRSSフィードアイテムの説明や種類などを表示します。

ちょっと一言

ホームページまたはウィンドウ一覧画面表示中のオプションについては、☞21 ～ 22ページをご覧ください。

本機の設定を変更する

設定画面で音声やスクリーンセーバー、現在時刻などのさまざまな設定ができます。

1 **ホームを押す。**

2 **←→で(設定)を選ぶ。**

3 **↑↓で設定したい項目を選んで、決定を押す。**

各設定項目の詳細については、右記の「設定カテゴリー一覧」に記載されているページをご覧ください。

設定カテゴリー一覧

アイコン	説明
	お問い合わせ先が表示されます。
	音声設定(☞26ページ) 音声出力に関する設定ができます。
	ビデオ設定(☞26ページ) 動画プレーヤーの設定ができます。
	通信設定(☞27ページ) ネットワークに関する設定ができます。
	本体設定(☞28ページ) 本機の設定をしたり、情報を表示したりできます。

設定

次のページにつづく⇨

音声設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（25ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
HDMI音声出力設定	**オート**	Linear PCM 5.1chまたはLinear PCM 2chのどちらかを自動で選び、HDMI出力端子から出力します。Linear PCM 5.1chが優先されます。
	Linear PCM 2ch	Linear PCM 2chに変換して、HDMI出力端子から出力します。
光音声出力設定	**オート**	音声出力（アナログ／光デジタル）端子にAAC対応AVアンプなどをつないでいるときに選びます。音声がAACで圧縮されたコンテンツはAAC音声でそのまま出力されます。それ以外のコンテンツはPCM音声のデジタル信号に変換して出力されます。
	PCM	音声出力（アナログ／光デジタル）端子にAACに対応していないAVアンプやホームシアター機器などをつないでいるときに選びます。すべてのコンテンツの音声はPCM音声のデジタル信号に変換して出力されます。

ビデオ設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（25ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
順方向フラッシュ量設定	**15秒／ 30秒**	フラッシュ•➜を押したときに、動画が進む秒数を設定します。
逆方向フラッシュ量設定	**15秒／ 30秒**	フラッシュ⬅•を押したときに、動画が戻る秒数を設定します。

通信設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」(25ページ)をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明	
ネットワーク設定	**IPアドレス取得方法**	[DHCPを利用(DNS自動)]を選ぶと、ルーターやプロバイダーのDHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)サーバー機能により、自動でネットワークの設定を割り当てます。[DHCPを利用(DNS手動)]を選ぶと、ルーターやプロバイダーのDHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)サーバー機能により、自動でDNSサーバー以外のネットワークの設定を割り当てます。DNSサーバーの設定は手動で行います。 [固定IPアドレスを指定]を選ぶと、ルーターの使用状況やプロバイダーの指定に合わせて、手動でネットワークを設定する必要があります。	
	接続診断	ネットワークに正常に接続できるか診断します。	
	IPアドレス/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/DNSサーバー(プライマリ)/DNSサーバー(セカンダリ)	[IPアドレス取得方法]で[固定IPアドレスを指定]を選んだときに、↑↓で数字を入力します。 [IPアドレス取得方法]で[DHCPを利用(DNS手動)]を選んだときも、[DNSサーバー(プライマリ)]と[DNSサーバー(セカンダリ)]を入力します。	
	MACアドレス	ネットワーク上で、ネットワークインターフェースを識別するために設定されている固有の番号を表示します。ネットワーク設定をしたあとに、表示されている番号を控えておいてください。	
ネットワーク設定画面表示中にオプションボタンを押すと表示されます。	**プロキシ設定**	**プロキシサーバー使用**	インターネットプロバイダーからプロキシサーバーの指定があるときは[する]に設定してください。
		プロキシサーバー	[プロキシサーバー使用]を[する]に設定したときに入力してください。
		ポート(1～65535)	[プロキシサーバー使用]を[する]に設定したときに入力してください。

設定

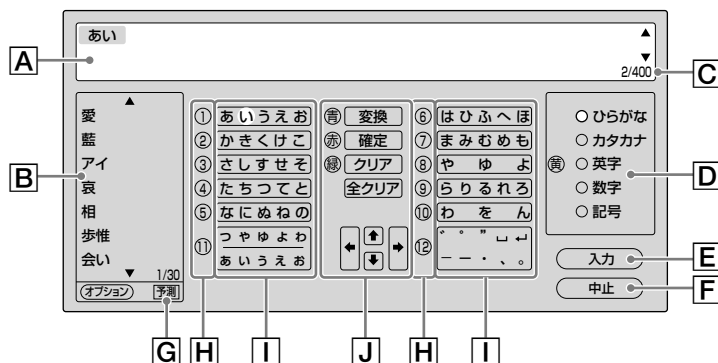
次のページにつづく⇨

本体設定

☞操作方法は「本機の設定を変更する」（25ページ）をご覧ください。

設定したいこと	項目	項目説明
壁紙設定	**壁紙の名称**	壁紙を設定します。
スクリーンセーバー設定	**5分後／10分後／20分後／30分後**	スクリーンセーバーを起動するまでの時間を設定します。長時間同じ表示を続けたままにすると、テレビ画面に画像が焼き付く恐れがある場合、スクリーンセーバーを起動して焼き付きを防止します。
	使用しない	長時間同じ表示を続けても、スクリーンセーバーは起動しません。
現在時刻設定	**日にち**	↑↓で日にちを設定します。
	時刻	↑↓で時刻を設定します。
出力映像解像度設定	1080i	出力映像解像度を設定します。
	720p	
マルチリモコン設定	ON	ソニー製テレビに付属のマルチリモコンを使って本機を操作するときは［ON］に設定します。
	OFF	
機器情報表示	本機の情報を表示します。	
機器初期化	**実行**	［実行］を選ぶと、本機のメモリーに記録されている設定やブックマークなどのデータをすべて消去します。
	中止	

文字入力のしかた

文字を入力する必要があるときに自動的にソフトウェアキーボードが表示されます。

A 入力文字表示エリア
入力中の文字と、入力位置を示すカーソルが表示されます。3行以上入力しているときは、カーソルを上下に移動すると残りの行が表示されます。

B 変換候補表示エリア
入力した文字の変換候補が表示され、語句を選べます。

C 入力文字数／入力可能文字数

D 文字の種類
入力できる文字の種類を変えて、ソフトウェアキーボードを表示します。

E [入力]ボタン
入力した文字を確定してソフトウェアキーボードを閉じます。

F [中止]ボタン
文字入力を中止して元の画面に戻ります。入力した文字は破棄されます。

G 変換モード
予測変換または連文節変換のどちらで文字を変換しているかを表示します。

H 数字ボタン入力ガイド
リモコンの数字ボタンを押すと、同じ数字の行にフォーカスが移動します。くり返し押すとフォーカスが移動します。数字入力モードのときは、押した数字ボタンの数字をそのまま入力します。

I 文字ボタン
文字や記号、スペース(空白)を入力したり、改行したりします。

J 編集用ボタン
[変換]:入力した文字を漢字に変換します。
[a/A]:英字入力モードのときに、ソフトウェアキーボードの表示を小文字または大文字に切り換えます。
[全／半角]:英字、数字、記号入力モードのときに、ソフトウェアキーボードの表示を全角または半角に切り換えます。
[確定]:文字を確定します。
[クリア]:カーソルの左側の文字を削除します。
[全クリア]: 入力文字表示エリアにある文字をすべて削除します。
[↑]／[↓]／[←]／[→]:カーソルを上下左右に移動します。

次のページにつづく⇨

文字を入力する

例:「藍」と入力する場合

1 ↑↓←→で[あ]を選んで、決定を押す。

入力文字表示エリアに「あ」と表示されます。

2 ↑↓←→で[い]を選んで、決定を押す。

入力文字表示エリアに「あい」と表示されます。

3 ↑↓←→で変換候補表示エリアを選ぶ。

オプションボタンを押して、変換候補表示エリアにフォーカスを移動することもできます。

4 ↑↓で[藍]を選んで、決定を押す。

5 ↑↓←→で[入力]を選んで、決定を押す。

ソフトウェアキーボードが閉じて、元の画面に入力した文字が表示されます。

連文節の文章を漢字変換するには

連文節の文章を漢字変換すると、まず最初の1文節だけ漢字変換されます。文節の区切りを変更するときは、次のように操作します。

1 連文節の文章を入力する。

2 ↑↓←→で[変換]を選んで、決定を押す。

3 ←→で文節の長さを調節する。

4 ↑↓で変換候補から入力したい語句を選んで、決定を押す。

選んだ文節の変換が確定し、次の文節が自動的に漢字変換されます。

5 手順3 ～ 4をくり返して、すべての文節を変換する。

修理に出す前に

修理に出す前に、もう一度、点検をしてください。それでも、正常に動作しないときは、裏表紙にあるお客様ご相談センターへお問い合わせください。お問い合わせになるときは次のことをお知らせください。

ネットワークTVボックス

BRX-NT1

リモコンの型名：

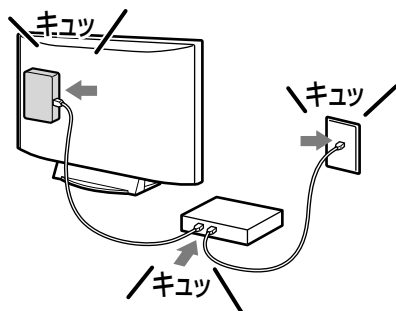
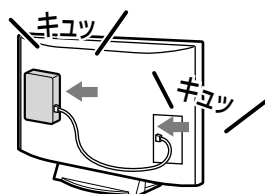
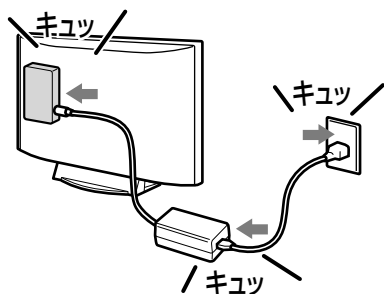
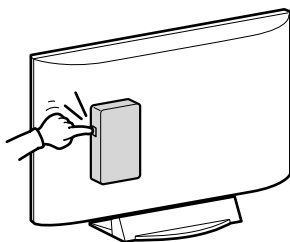
RM-JB002

故障の状況：できるだけくわしく

購入年月日：

故障かな？と思ったら

まず確認してください

LANケーブルをしっかりつなぐ。

HDMIケーブル、またはD映像ケーブルと音声ケーブルをしっかりつなぐ。

電源コードとACパワーアダプターをしっかりつなぐ。

本体の電源スイッチを入れる。

画像

症状	対処のしかた	参照ページ
画像が出ない。	• 本機またはテレビの電源が入っているか確認してください。	
	• 接続ケーブルの端子が正しく、しっかり差し込まれているか確認してください。	11、12
	• 入力切換ボタンを押して、テレビの入力を切り換えてください。	

音声

症状	対処のしかた	参照ページ
音が出ない。	• 接続ケーブルの端子が正しく、しっかり差し込まれているか確認してください。	11、12、13
	• テレビの音量が最小になっていないか確認してください。	

動画再生

症状	対処のしかた	参照ページ
動画がまったく再生されない。	• LANケーブルやネットワーク機器の電源コードがはずれていないか確認してください。	
	• [ネットワーク設定]または[現在時刻設定]が正しく設定されているか確認してください。	27、28
特定の動画だけが再生されない。	• 動画サービスの内容によっては、動画を再生できない場合があります。動画サービスの推奨環境を確認してください。	
	• しばらくたってからもう一度再生してください。インターネットの回線が混んでいる、または動画サービス提供者に障害が発生している場合があります。	
	• 動画の種類によっては、本機で再生できないことがあります。	
スムーズに再生されない。	• サービスで要求されている推奨回線速度を満たしているか確認してください。	
	• 無線LANでネットワークに接続している場合は、有線LANに変更してください。	10

次のページにつづく⇨

インターネット

症状	対処のしかた	参照ページ
ホームページが**まったく表示されない。**	• LANケーブルやネットワーク機器の電源コードがはずれていないか確認してください。	
	• [ネットワーク設定]または[現在時刻設定]が正しく設定されているか確認してください。	27、28
ホームページが**正しく表示されない。**	• ホームページの内容によっては、文字や画像、レイアウトが正しく表示されない場合があります。文字が正しく表示されない場合は、正しい文字コードを設定してください。	22
特定のホームページだけが表示されない。	• URLが正しく入力されているか確認してください。	
	• しばらくたってからもう一度、ホームページを読み込んでください。インターネットの回線が混んでいる、または障害が発生して表示できない場合があります。	

リモコン

症状	対処のしかた	参照ページ
リモコンで**本機を操作できない。**	• 電池を交換してください。	5
	• 電池の⊕⊖を正しい向きに入れてください。	5
	• 電源ランプが赤色に点灯していないときは、電源コードとACパワーアダプターがしっかり接続されているか確認してください。	14
	• リモコン先端部を手などで覆わないようにして操作してください。	
	• 本機後面のリモコン入力端子に音声ケーブルなどを接続していないか確認してください。	
ソニー製テレビに付属の**マルチリモコン**で、本機を操作できない。	• 近くに電子レンジがあるときはマルチリモコンで操作できないことがあります。	
	• 本機をマルチリモコンに登録してください。	16
	• [マルチリモコン設定]を[ON]に設定してください。	28
	• マルチリモコンのネットTVボタンには、1台の機器しか登録できません。	

マルチリモコンについて

本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業･科学･医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、裏表紙に記載のお客様ご相談センターにお問い合わせいただき、混信回避のための処理など(たとえば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3 その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙に記載のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

2.4DS1

この表示のある無線機器は2.4 GHz帯を使用しています。
変調方式としてDS-SS方式を採用し、与干渉距離は10mです。

電波法に基づく認証について

本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。証明表示は無線設備上に表示されています。
従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
ただし、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。使用上の注意に反した機器の利用に起因して電波法に抵触する問題が発生した場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

- 本機内蔵の無線装置を分解／改造すること。
- 本機内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルを剥がすこと。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧の異なる海外ではお使いになれません。

保証書について

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げの店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 本機のメモリーに保存されたデータは、保証の対象外です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「困ったときは」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合が悪いときはお客様ご相談センターへ

裏表紙にあるお客様ご相談センターへお問い合わせください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ネットワークTVボックスの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとでも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、お客様ご相談センターにご相談ください。
型名やシリアルナンバー、定格は本体底面に記載されています。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

型名： BRX-NT1

故障の状態：できるだけ詳しく

購入年月日：

お買い上げ店
TEL.
MACアドレス

MACアドレスは、ホームメニューから[設定]→[通信設定]→[ネットワーク設定]の順に選ぶと表示されます。

This NETWORK TV BOX is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

主な仕様

型名		BRX-NT1
システム	形式	ネットワークTVボックス
入出力端子	D4映像出力	コンポーネント出力端子　Y：1Vp-p（0.3V負同期付き） P_B/P_R、C_B/C_R：±350mVp-p、75Ω不均衡
	HDMI出力端子	映像：RGB 音声：PCM
	音声出力（アナログ／光デジタル）端子	アナログ音声：ステレオミニジャック、最大出力レベル 2.0Vrms、出力インピーダンス 5kΩ 光デジタル音声：PCM、AAC
	LAN（10/100）端子	10 BASE-T/100 BASE-TXコネクター（ネットワークの使用環境により、接続速度に差が生じることがあります。 本機は10 BASE-T/100 BASE-TXの通信速度や通信品質を保証するものではありません。）
	リモコン入力	リモコン延長受光部接続用
	外部機器	パソリ（RC-S320/RC-S310）接続用
電源部、その他	消費電力	14W
	消費電力（リモコン待機時）	1.0W
	最大外形寸法（最大突起部分を除く）（幅×高さ×奥行き）	170×36.5×125mm 100×184×125mm（スタンド含む）
	質量	500g 600g（スタンド含む）
	電源	AC100V、50/60Hz
	付属品	「付属品を確かめる」（☞4ページ）をご覧ください。

別売りアクセサリー

2007年11月現在の別売りアクセサリーです。万一、品切れや生産完了のときはご容赦ください。

接続ケーブルなど
非接触型ICカードリーダー／ライター
（RC-S320/RC-S310）

- “XMB”、および“クロスメディアバー”は、ソニー株式会社および株式会社ソニー･コンピュータエンタテインメントの商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- 「Edy（エディ）」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
- FeliCaおよびPaSoRi（パソリ）はソニー株式会社の登録商標です。
- FeliCa（フェリカ）は、ソニーが開発した非接触ICカード技術方式です。
- 本製品は、米国特許およびその他の知的財産権で保護されている著作権保護技術を使用しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョン社の許可が必要であり、マクロビジョン社が別途許可しない限り家庭およびその他の限定的な視聴にのみ用途が限定されています。本製品のリバースエンジニアリングおよび分解は禁止します。
- 本製品は、Microsoft Corporationの特定の知的財産権で保護されています。Microsoftまたは権限を有するMicrosoft子会社によるライセンスを受けずにこの技術を本製品外で使用することおよび本製品外に流出させることは、禁止されています。
- コンテンツプロバイダは、コンテンツ（「セキュアコンテンツ」）にかかる著作権等の知的財産が不正使用されないように、本製品に搭載されているWindows Media用デジタル著作権管理技術（「WM-DRM」）によってコンテンツの規範を保護しています。本製品は、セキュアコンテンツの再生にWM-DRMソフトウェアを使用します（「WM-DRMソフトウェア」）。本製品に搭載されているWM-DRMソフトウェアのセキュリティが損なわれた場合、セキュアコンテンツを複製、表示、あるいは再生するライセンスをこのWM-DRMソフトウェアが新たに獲得する権利をMicrosoftが無効にすることを、セキュアコンテンツの所有者（「セキュアコンテンツ所有者」）が要求することがあります。この無効化は、保護されていないコンテンツに関するWM-DRMソフトウェアの再生機能には影響しません。インターネットまたはパーソナルコンピュータからセキュアコンテンツのライセンスをダウンロードするたびに、無効化されたWM-DRMソフトウェアのリストが本製品に送られます。セキュアコンテンツ所有者に代わってMicrosoftは、ライセンスと共に無効化リストも本製品にダウンロードすることがあります。
- このネットワークTVボックスは日本国内用です。電源電圧の異なる外国ではお使いになれません。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

各部の名前とはたらき

リモコン

＊1 テレビを操作するときのみ使えます。
＊2 本機を操作するときのみ使えます。
＊3 チャンネル＋ボタン、音声切換ボタン、再生ボタン、数字ボタンの「5」の上には、凸点（突起）が付いています。操作の目印として、お使いください。

1 **入力切換**
テレビの入力を切り換えます。

2 **VOD切換**
VOD(ビデオオンデマンド)サービスなどを一覧します(☞18ページ)。本機とテレビをHDMIケーブルでつないでいるときは、テレビの入力が本機に切り換わります。

3 **10キー**
数字ボタンでチャンネル番号を入力してチャンネルを切り換えます。

4 **連動データ*d***
連動データ放送に切り換えます。

5 **番組表**
番組表を表示します。

6 **戻る**
1つ前の画面に戻ります。

7 **ホーム**
ホームメニューを表示します。

8 **ズーム**
画面の表示倍率を変更します。

9 **音量+/ー**
音量を調節します。

10 **消音**
消音になります。

11 **TV電源**
テレビの電源を入/切します。

12 **電源**
本機の電源を入/切します。

13 **操作切換(TV、ネットTV)(☞17ページ)**
リモコンで操作する機器を切り換えます。

14 **数字**
数字を入力したり、チャンネルを切り換えたりします。

15 **放送切換用ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CS)**
放送の種類を切り換えます。

16 **カラーボタン(青、赤、緑、黄)**
画面の状態によって、操作が割り当てられます。そのときできる操作は画面にガイド表示されます。

17 **画面表示**
タイトル情報などを表示します。

18 **↑↓←→決定**
↑↓←→でホームメニューなどの項目を選んだり、カーソルを移動したりします。決定ボタンで選んだ項目を決定します。

19 **オプション**
オプションメニューを表示します。

20 **再生操作用ボタン(☞18ページ)**

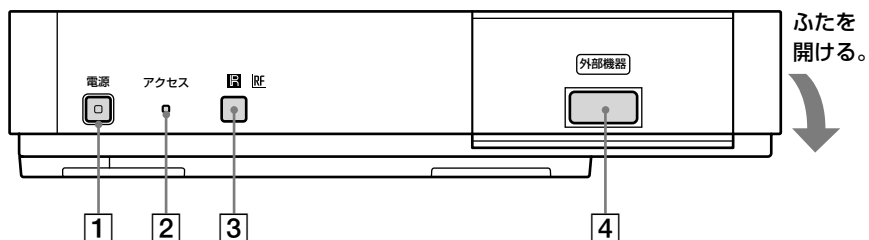
21 **チャンネル+/ー**
チャンネルを切り換えます。

22 **ワイド切換**
画面モードを切り換えます。

23 **字幕**
字幕の入/切や言語を切り換えます。

24 **音声切換**
副音声や音声言語を切り換えます。

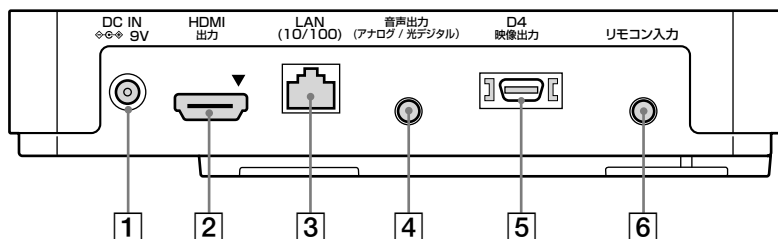
次のページにつづく⇨

本体前面

1 **電源スイッチ**
本機の電源を入／切します。

2 **アクセスランプ**

3 **リモコン受光部**

4 **外部機器（☞18、21ページ）**
パソリ（別売り）などの機器をつなぎます。

本体後面

1 **電源DC9V入力端子(☞14ページ)**
ACパワーアダプター(付属)をつなぎます。

2 **HDMI出力端子(☞11ページ)**
テレビのHDMI入力端子につなぎます。
デジタル映像·音声信号を出力します。
対応している映像信号:525p(480p)、750p(720p)、1125i(1080i)
対応している音声信号:リニアPCM

ご注意

- DVI端子搭載機器をつなぐ場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルをご使用ください。
- HDMIおよびDVI端子搭載機器と接続できますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。

3 **LAN(10/100)端子(☞10ページ)**
モデムやルーターをつなぎます。

4 **音声出力(アナログ/光デジタル)端子(☞12、13ページ)**
テレビやオーディオ機器などの音声入力端子につなぎます。光デジタル接続ケーブル(別売り)でつなぐと、デジタル音声が出力されます。

5 **D4映像出力端子(☞12ページ)**
テレビのD映像入力端子につなぎます。
コンポーネントアナログ映像信号を出力します。
対応している映像信号:525p(480p)、750p(720p)、1125i(1080i)

6 **リモコン入力端子(☞15ページ)**
本機をテレビ後面に取り付けたときのみ、リモコン延長受光部を取り付けます。

索引

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ　● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*…………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は*……… 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX ………………………………… 0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし，内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

1 ：修理受付
2 ：使用方法や故障と思われるご相談
3 ：お買物相談
4 ：その他のご相談

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

Printed in China